

## 令和4年度 第3回市政モニターアンケート

### 「情報発信」の集計結果からの考察

#### 効果的な情報発信にはタイミングが大切である

約8割の人が、イベントや催しなどの情報を1週間から1か月前までには受け取りたく、また、約7割の人のSNS利用時間帯が午後6時から午後10時までであった。

現在、市からのSNS配信は随時行っているため、昼間でも、直近でも情報を配信することがある。

今後、イベントや催しの情報は開催1週間前までに配信し、開催や期限間際の情報は午後6時以降に配信することで、多くの人に情報が届くと考える。また、同じ時間に多くの件数を配信することで、最初に投稿した情報が見逃されることがあるため、タイミングを考慮し配信したい。

#### LINE機能の周知が必要である

#### LINEは、9割を超える人が利用しSNSの中で利用頻度が最も高い

約8割の人が市公式LINEの友達登録をしているが、友達登録をしている人のうち約4割の人は受け取りたい情報を選択できる「受信設定」を知らず、また、友達登録をしている人のうち約7割の人は道路などの損傷を市へ通報できる「市民レポート」を知らなかった。

「受信設定」は、市公式LINEのメニュー画面から設定することができ、設定することで、必要な情報だけを受け取ることができる。また、情報を配信する側の市も必要な情報を提供できるためブロックされる可能性が低くなる。

「市民レポート」も市公式LINEのメニュー場面にあり、メッセージに従い道路などの損傷個所の写真を撮るだけで市に損傷状況や位置情報が届くため、電話での通報よりも状況が分かることから、場合によっては迅速に対応することが可能となる。

多くの市民がLINEを活用しているため、使い勝手の良いSNSの一つとなるようLINE機能を工夫して周知したい。

#### データ放送（dボタン）で情報発信していることの周知が必要である

第1回目のアンケートでdボタンの利用に関する設問をし、約6割の人からデータ放送dボタンの導入は良い取り組みであるとの回答であった。dボタンでの情報発信をはじめると「広報ふじのみや」などでdボタンの操作方法の周知を行い、今回、「確認したことがあるか」の設問を設けたが、約3割の人が導入していることを知らなかった。

普段から馴染みのあるテレビで富士宮市の情報を取得できるdボタンは、SNSを利用しない方やお年寄りなど幅広い世代にとって、情報を得る手段の1つとして有効であると考えているため、改めてdボタンの周知を徹底したい。